

・不具合による検品・修理の必要が生じた場合は、記載事項をよくご確認の上、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

・本保証は以下のケースには適用されません。また日本国内においてのみ有効です。

・お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のある保証書のご提示がない場合。

・使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及び損傷。

・故障の原因が本製品以外の機器にある場合。

・お買い上げ後の設置場所の移動、輸送、落下、冠水などによる故障及び損傷。

・災害、地震、風水害、落雷、などの天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損害。

・一般家庭用に製造された製品を、業務用途で使用された場合の故障及び損傷。

・消耗品、部品の交換。

必ず、サポートセンターへお電話いただき**修理依頼登録**を行ってください。

■修理を依頼される場合

取扱説明書の内容をお確かめいただき、異常があるときはお買い上げの販売店またはサポートセンターに修理をご相談ください。

●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理いたします。

修理には修理依頼登録が必要です。

●保証期間が過ぎている修理

修理により使用ができる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

※修理料金は、技術料・部品代・配送料などで構成  
されます。サポートセンターにてご確認ください。

・技術料：正常に修理するための料金です。

・部品代：修理に使用した部品の料金です。

・配送料：修理済品をお届けする送料です。

△ご注意

修理依頼登録をお受けになっていない場合や、当社指定の運送業者以外で修理依頼品をお送りいただいた場合は、修理依頼品の受け取り拒否させていただきます。その場合、送料・返送料金に関しましてもお客様負担となりますのでご注意ください。

■修理センター

〒739-1805 広島県 安芸高田市 高宮町 原田 2737-1 「ベルソス修理センター」

・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出が無い場合、当社で引き取らせていただきます。

・修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

・部品共用化のため、一部予告なく仕様や外観色を変更することがあります。

・修理の内容は伝票に同封させていただきます。

■お客様が本製品を廃棄する場合

本製品を使用しなくなり廃棄する場合は、お住まいの自治体のゴミの廃棄方法に従って捨ててください。

## 保 証 書

購入日より1年間(消耗品を除く)

※本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

## 品番：VS-DCF300 薄型 DC 冷風扇

V E R S O S  
IMPORT TRADE

## 取 扱 説 明 書

保証書付（裏面）

この取扱説明書は、大切に保管してください。

## 本製品は一般家庭用です。

日本国内専用 FOR USE IN JAPAN ONLY

この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。  
特に「安全上のご注意」「使用上の注意とお願い」は、ご使用前に必ずお読み  
いただき、安全にご使用ください。  
本製品は、一般家庭用です。業務用などにお使いにならないでください。  
保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。必ず記入をお受けください。

《 安 全 上 の ご 注 意 》

- ご使用の前に「安全上のご注意」のすべてをよくお読みの上、指示に従って正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

|                                                                                            |                                                      |                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <b>警告</b> | 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う事が想定されるか、または物的損害の発生が想定される事を示します。 |  禁止（してはいけない事）を示します。 |
|  <b>注意</b> | 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う事が想定される事を示します。              |  行為の強制（必ずする事）を示します。 |

|  <b>警告</b> |                                                                                                                                                                                           |  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
|             | <b>絶対に分解したり修理・改造は行わない</b><br>発火・感電・ケガの原因になります。故障の際はサポートセンターにご連絡ください。                                                                                                                      |  |
|                                                                                             | <b>コンセントは単独で使用し、定格を超える使い方や交流100V以外では使用しない</b><br>たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火・感電の原因になります。                                                                                                        |  |
|             | <b>電源コード・電源プラグが破損するような事はしない</b><br>（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたりしない）<br>傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因になります。                                                             |  |
|                                                                                             | <b>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない</b><br>感電・ショート・発火による火災の原因になります。                                                                                                                 |  |
|           | <b>電源プラグは根元まで確実に差し込む</b><br>差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。                                                                                                                               |  |
|                                                                                             | <b>電源プラグについたホコリなどは定期的に拭き取る</b><br>電源プラグとコンセントの間にホコリや金属、水分が付着すると感電・ショート・火災の原因になります。                                                                                                        |  |
|                                                                                             | <b>電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに先端のプラグ部分を持って引き抜く</b><br>感電・ショート・電源コードが断線する原因になります。                                                                                                                |  |
|           | <b>使用しない時、お手入れする時は、必ず電源を切りコンセントから電源プラグを抜く</b><br>感電・ショート・ケガの原因になります。                                                                                                                      |  |
|           | <b>製品に異常を感じた時はただちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜く</b> <div><div>〔異常の例〕 ・ 異常な音やにおいがする      ・ 電源プラグや電源コードが異常に熱い      ・ 運転中時々電源が切れる<br/>・ 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする      ・ 触れるとビリビリと電気を感じる</div></div> |  |
|                                                                                             | 使用を中止し、サポートセンターまでご相談ください。                                                                                                                                                                 |  |
|           | <b>濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない</b><br>感電・ケガの恐れがあります。                                                                                                                                              |  |
|           | <b>水をかけたり、水洗いをしたり、お風呂場で使用したりしない</b><br>ショート・故障・感電・火災の原因になります。                                                                                                                             |  |
|                                                                                             | <b>子供や体の不自由な方だけで使用はさせない / 乳幼児の手の届くところに保管しない</b><br>感電・ケガをする恐れがあります。                                                                                                                       |  |
|           | <b>引火性のもの（殺虫剤・ヘアスプレー・ガソリン・ベンジン・シンナーなど）の近くで使用したり、本体に向けて吹きかけない</b><br>可燃性スプレーや化学薬品を近くで使うと火災・爆発の原因になります。                                                                                     |  |
|                                                                                             | <b>本体のすき間に金属類・ピン・つまようじ・コインなどを入れない</b><br>故障・ケガの原因になります。                                                                                                                                   |  |

《 安 全 上 の ご 注 意 》

|  <b>警告</b> |                                                                           |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
|            | <b>本体に腰かけたり、もたれかかったりしない</b><br>転倒してケガの原因になります。                            |
|                                                                                               | <b>本体に物を掛けて使用しない</b><br>異常過熱し、変形・故障・感電・火災の原因になります。                        |
|                                                                                               | <b>火気に近づけたり、強い衝撃を与えたり、薬品などの周囲で使用したりしない</b><br>本体の変形によるショート・発火・破損の原因になります。 |
|                                                                                               | <b>ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しない</b><br>火災の原因になります。                          |

|  <b>注意</b> |                                                                                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|          | <b>各フィルターを取り外した状態で運転しない</b><br>モーター部分が過熱し、事故や故障の原因になります。                                                          |
|                                                                                               | <b>送風口や可動部に指や金属棒などを入れない</b><br>ケガ・破損・故障の原因になります。                                                                  |
|                                                                                               | <b>運転中に本体を移動させたり、本体の上に物を載せて使わない</b><br>移動の際はタンクに水が残っていないことをご確認の上ゆっくりと移動してください。水漏れ・ケガ・故障の原因になります。                  |
|                                                                                               | <b>高所や足元が不安定な場所には置かない</b><br>落下・転倒などにより、ケガ・水漏れ・事故の原因になります。                                                        |
|                                                                                               | <b>カーテンなどの近くで使用したり、衣類・タオル・布団などで本体を覆ったり送風口をふさいだりしない</b><br>故障や事故の原因になります。                                          |
|                                                                                               | <b>テレビ、ラジオ、オーディオ機器などの近くに設置しない</b><br>雑音の原因になる場合があります。                                                             |
|                                                                                               | <b>長時間、直接身体に風をあてない</b><br>健康を害する恐れがあります。特に幼児やお年寄り・病気の方・心臓の弱い方・泥酔した方などは注意してください。                                   |
|                                                                                               | <b>お手入れには中性洗剤以外を使用しない</b><br>塩素系・アルカリ系洗剤や、シンナー・ベンジン・アルコールなどは使用しないでください。                                           |
|                                                                                               | <b>ペットのいる室内で使用したり、ペットの冷房用には使わない</b><br>ペットが電源コードをかじったりして、故障や火災の原因になります。                                           |
|                                                                                               | <b>水道水以外は使用しない</b><br>薬品洗剤やお湯（40度以上）を使用すると本体や背面フィルターを傷つけ、樹脂の塗装の変質や破損の原因になります。                                     |
|                                                                                               | <b>お手入れは定期的に行う</b><br>雑菌やカビが繁殖して異臭や故障の原因になったり、ホコリが溜まって異常発熱の原因になります。                                               |
|          | <b>冷風運転を使用しないときは水を捨て、毎日新しい水道水と入れ替える</b><br>水の入れ替えやお手入れをせずにお使いになると、水垢やミネラル分が付着したり、カビや雑菌が繁殖して異臭を発したり、健康を害する原因になります。 |
|                                                                                               | <b>保冷剤のフタは絶対にあけない</b><br>中の冷却剤に触れたり、誤って飲み込んだりして健康を害する恐れがあります。                                                     |

# 《 使用上の注意とお願い 》

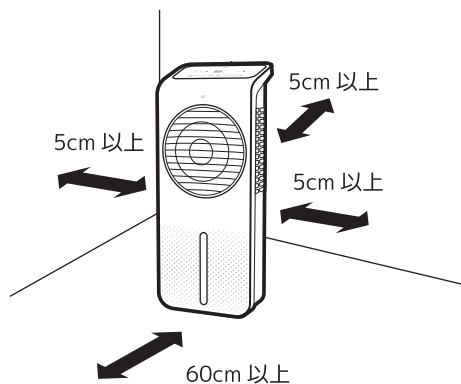
## ■冷風扇について

●本製品はエアコンやクーラーとは違い、お部屋全体を冷やしたりすることはできません。

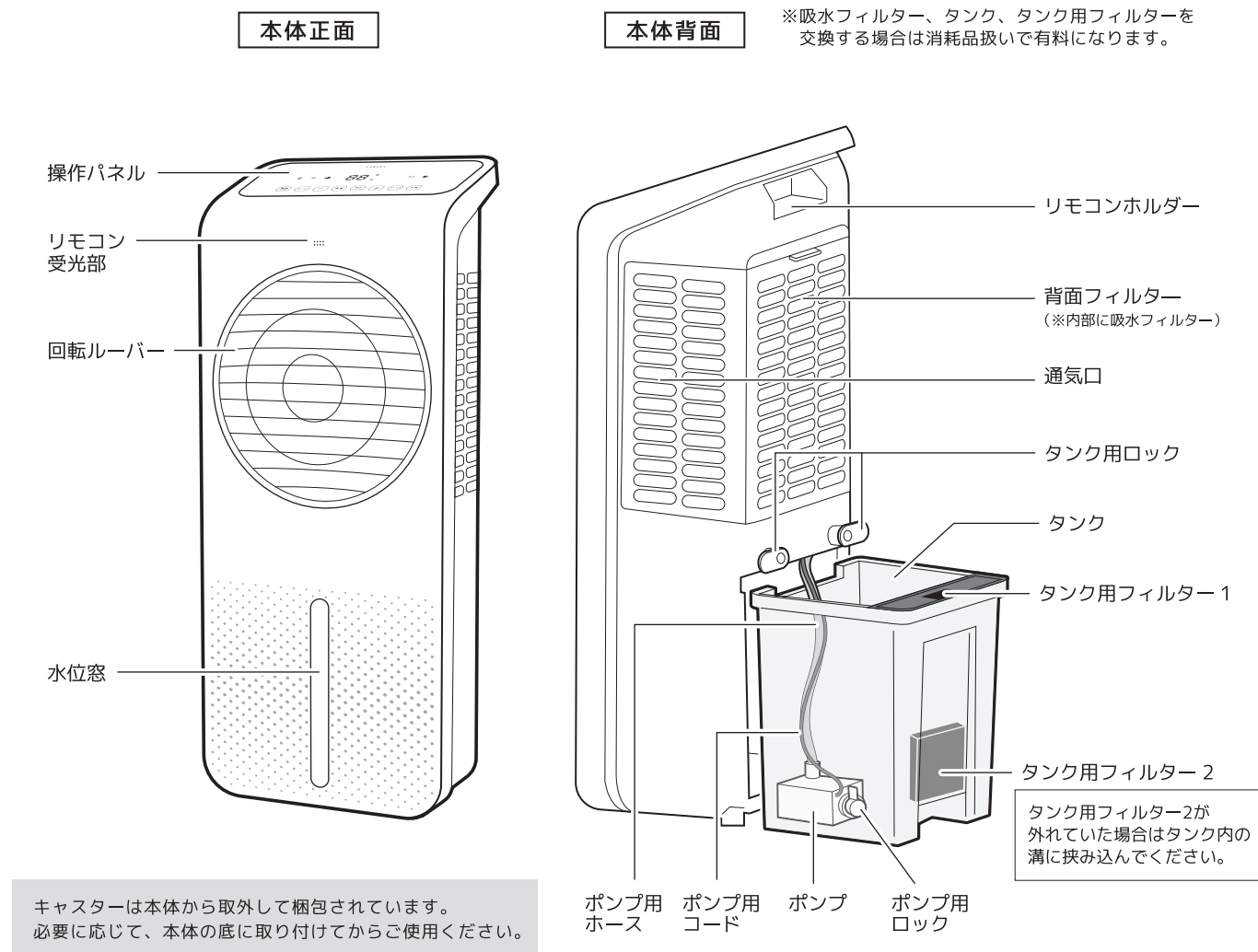
- タンクに長時間水を入れたままにしますとカビや異臭の原因になります。しばらくお使いにならないときは水を抜き、吸水フィルター乾燥機能を使用して十分乾燥させてください。
- 冷風運転のときは、タンクに水を入れてください。入れない場合は冷風運転にはなりません。水を入れずに冷風運転をすると故障の原因になります。
- 通気口や背面フィルターにホコリなどが溜まると、異常加熱や故障の原因になります。定期的に掃除してください。
- 周囲温度や湿度が高いときには、タンクの外側が結露することがあります。とくに保冷剤を使用したときや水温が低いと、結露が発生しやすく本体の内部等に水が溜まりますので定期的に拭いてください。
- タンクを取り出す際は、必ず電源を切ってからまず半分くらい引き出して、本体内部の吸水フィルターなどが含んだ水分が滴り落ちていないことを確認してから全部引き出してください。

## ■設置場所について

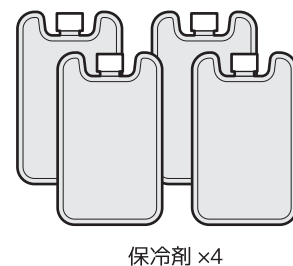
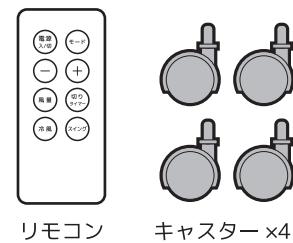
- 水平で平らな場所に置いてください。転倒して水がこぼれたりキャスターが動いて、思わぬケガの原因になります。
- 本体裏側の背面フィルターを塞がないように壁や家具などから前方60cm、上方・後方・側方5cm以上離して設置してください。
- タオルや衣類を掛けるなど、送風口をふさいだ状態で使用しないでください。
- 直射日光の当たる場所に設置しますと変色・変質の原因になります。



# 《 各部名称 》



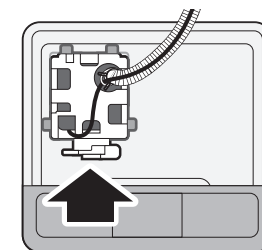
## 付属品



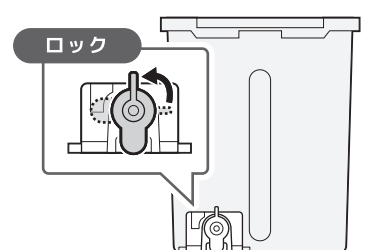
## ポンプの取り付け方

ポンプがタンクの底から外れていた場合は取り付けてください。  
また、排水やお手入れは、ポンプをタンクから取り外して行ってください。

- ①ポンプを矢印の向きにスライドして取り付ける
- ②ポンプ用ロックで固定する



タンク真上からの図



タンク真横からの図

⚠ 冷風運転をご使用にならない場合でも必ずポンプはタンク内に固定してください。  
部品の破損・故障・断線・ショート可能性があります。

《 各 部 名 称 》

操作パネル

風量設定 / 切りタイマー予約時間  
(※切りタイマー設定時交互に表示)

モードランプ

風量  
ランプ

切りタイマー  
ランプ

スイング  
ランプ

冷風  
ランプ

88  
h

電源  
入/切

モード

－

風量

切り  
タイマー

＋

スイング

冷風

電源  
ボタン

モード  
ボタン

－ボタン

風量  
ボタン

切りタイマー  
ボタン

＋ボタン

スイング  
ボタン

冷風  
ボタン

※操作パネルのライトは1分以上操作がないと、自動的に暗くなります。(減光状態)  
何らかのボタンを押すと点灯に戻り、操作可能になります。

操作パネルにはフィルムが貼ってあります。  
ご使用前にはがしてください。

リモコン

電源ボタン

－ボタン

風量ボタン

冷風ボタン

電源  
入/切

モード

－

＋

風量

切り  
タイマー

冷風

スイング

モードボタン

＋ボタン

切りタイマーボタン

スイングボタン

本体  
正面

リモコン操作範囲  
直線 約6m 以内  
(角度 約60°)

電池の入れ方 (リモコン)

リモコン裏面

使用電池  
CR2032

電池  
＋

②引き出す

①ツメを押す

●リモコンの反応が悪くなってきたら電池を交換してください。  
①リモコン裏面のツメを矢印の方向に押します。  
②ツメを押したまま、電池ボックスを引き出します。

●プラス (+) とマイナス (-) の向きを間違えないよう正しく入れてください。  
●長時間使用しない時は電池を取り出してください。

※付属の電池はテスト用電池です。早めに新品の電池と交換してください。

5

《 給 水 方 法 》

冷風運転する時は必ず給水してください。  
給水は必ず電源を切って、電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。

1 タンクのロックを外す

タンクを固定している2つのつまみを、横向きになるよう回すと  
ロック解除されタンクが引き出せるようになります。

2 タンクを引き出し、水を注ぐ

タンクのMIN以上、MAX以下になるよう注意して入れてください。  
※水量がMINギリギリだと冷風運転にならない場合があります。

- 電源プラグを濡らさないようご注意ください。
- タンクを引き出す際、吸水フィルターから水が滴り落ちてこないか確認してください。
- タンクに水を入れて運転しないでください。小さな氷の破片をポンプが吸込み故障の原因になります。
- 水量がMIN以上入っていないと冷風運転になりません。また、MAX以上入れると水漏れや故障の原因になります。
- きれいな水道水のみをご使用ください。それ以外では不純物が吸水フィルターに付着し能力が低下する恐れがあります。

- 給水前にポンプがタンクの底に固定してあることをご確認ください。
- タンクと本体はポンプで繋がっています。無理に引っ張らないでください。
- タンクを本体から離れた場所で給水することはできません。

3 タンクを戻し、ロックする

タンクから水がこぼれないよう注意してください。

《 保 冷 剤 の 使 用 》

保冷剤は、冷風運転でさらに冷たい風を出したい場合、ご使用ください。

■ 一晩凍らせた保冷剤をタンクの中に入れる

**POINT** 保冷剤は複数同時に入れるより、1つずつ入れ替える方が効果が長続きます。

※保冷剤の効果時間の目安は約2時間程度ですが、使用条件や気温によって大きく異なります。  
※保冷剤を使用すると結露して本体内部に水が溜まるので定期的に拭いてください。

- 保冷剤のふたは固定されています。無理に開けないでください。容器が破損して内容物が飛び出る恐れがあります。
- 保冷剤の中身が皮膚についた場合は、すぐに石鹸と水でよく洗ってください。
- 保冷剤の中身を飲みこんだ場合は、すぐに医師の判断を受けてください。
- 保冷剤の中身が目に入った場合はすぐに水でよく洗い、異常があった場合は医師の判断を受けてください。

6



- 冷風運転…冷風運転は、水が蒸発する時に周囲の熱を奪う気化熱を利用して冷風を出します。そのため、閉じ切った部屋で使用すると湿度が上がリ、逆に暑く感じる場合があります。冷風運転時は換気をしながら、冷やしたい場所に局所的に使用すると効果的です。
- 送風運転…タンクを使わない送風のための運転です。サーキュレーターなどと同様のご使用ができます。

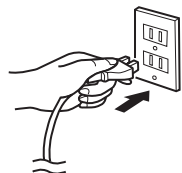
## 1 給水する（P6）



冷風運転をする際は、必ず給水してください。  
※送風運転でのご使用の場合は給水不要です。

## 2 電源プラグをコンセントに差し込む

本体は安定した場所に設置してください。



## 3 運転を開始する

電源ボタンを押すと送風運転を開始します。



## 4 冷風ボタンを押す

ポンプでタンクの水をくみ上げ、冷風運転を開始します。  
もう一度押すと、送風運転に戻ります。



※冷風運転時は水音がします。異常ではありません。  
※水量がMIN近くなるとポンプの音が大きくなります。給水するか送風運転に切り替えてください。  
※水を満水にして約6時間程度冷風運転できますが、気温・湿度によって大きく差が出ます。

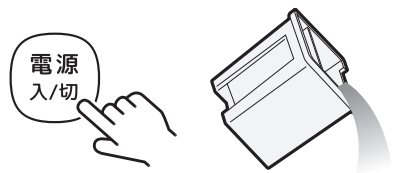
### ポンプ保護機能

冷風運転中に水量が水位窓の“MIN”以下になると警告音が鳴り、自動で送風運転に切り替わります。再度冷風運転をする場合は、一度電源を切ってからタンクに給水して、冷風運転を再開してください。

## 5 運転を終了する

電源ボタンを押して、運転停止させてください。

冷風運転での使用後はタンクに残っている水を捨て、お手入れしてください。（P9-10）  
タンクに長時間水を入れたままにするとカビや異臭の原因になります。



### 風量調節 [風量：24段階]

#### 1 風量ボタンを押す

風量ランプが点灯、  
数字が点滅します。



#### 2 (+) (-) で風量調節する

風量は24段階です。  
数字の点滅が点灯に変わったら設定完了です。

1\* ↔ 2\* ↔ 3\* ↔ 4\* … 24\*

### モード選択

#### モードボタンを押す

運転モードの変更ができます。



連続モード ≡ 通常運転です。

リズムモード 自然の風に近い風になるよう、ランダムに風量を切り換えながら運転します。  
リズムモードは弱/中/強の3段階です。

弱（表示： 8\*） / 中（表示： 16\*） / 強（表示： 24\*）

おやすみモード 30分ごとに風が弱くなり、[弱]になるとその状態で運転し続けます。  
おやすみモードは弱/中/強の3段階です。

弱（表示： 8\*） / 中（表示： 16\*） / 強（表示： 24\*）

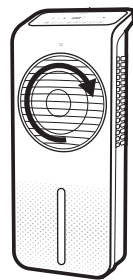
※おやすみモードの弱で運転を開始した場合は、30分以上経過しても風は弱くなりません。  
※おやすみモードは時間経過で風量の表示も変化します。

### スイング機能

#### スイングボタンを押す

スイングの開始/停止をします。

ルーバーが回転して、風向を変えながら運転します。



### 切りタイマー予約 [設定可能時間:1～12時間]

#### 1 切りタイマーボタンを押す

切りタイマーランプが点灯、  
数字が点滅します。



#### 2 (+) (-) で予約時間を設定する

12時間まで、1時間単位で設定できます。  
数字の点滅が点灯に変わったら予約完了です。

0<sub>h</sub> で予約を解除します。

0<sub>h</sub> ↔ 1<sub>h</sub> ↔ 2<sub>h</sub> ↔ 3<sub>h</sub> … 12<sub>h</sub>  
(予約解除)

※切りタイマーの時間には若干の誤差が生じる場合があります。  
※切りタイマー設定時、風量と予約時間が交互に表示されます。  
※時間経過で残り予約時間の表示も変化します。

### 操作パネルのライトを消灯

#### モードボタンを 3秒以上長押しする

操作パネルのライトを消します。

消灯時、何らかのボタンを押すと点灯に戻り、操作可能になります。



《 お 手 入 れ と 保 管 》

吸水フィルター乾燥機能

風量ボタンを3秒以上長押しで、開始/停止

本体内部にある吸水フィルターを乾燥させる機能です。

風量マークが点滅し、数字表示が24\*に切り替わります。

風量24（※最大風量）で約20分間送風運転した後、自動で停止します。  
その間、[電源ボタン]と[風量ボタン長押し]以外の操作は受け付けません。

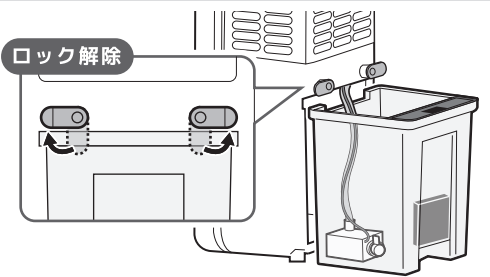


タンクとポンプの取り外し方

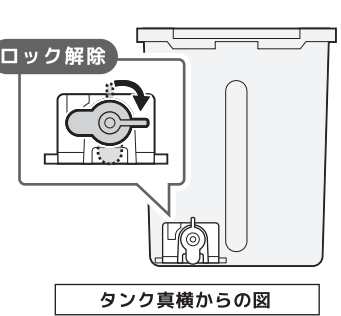
取り付けは取り外しと逆の手順です

①タンク用ロックを解除しタンクを引き抜く

⚠ まだ、タンクと本体はポンプで繋がっています。  
タンクを無理に引っ張らないでください。

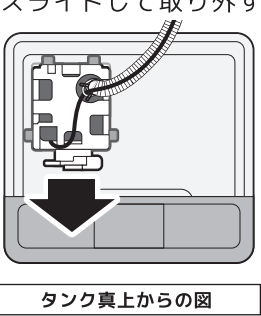


②ポンプ用ロックを解除する



タンク真横からの図

③ポンプを矢印の向きにスライドして取り外す



タンク真上からの図

お手入れ方法

- ⚠ ●お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 本体の丸洗いはしないでください。本体内部に水が入り、故障の原因になります。
- クレンザー・漂白剤・金属タワシ・化学ぞうきんなどは使用しないでください。

- お手入れ後はしっかり乾かしてから、各部品を元の位置に取り付けてください。
- スプレーをかけないでください。破損・変質の原因になります。

本体 / リモコン

- ・水か、薄めた中性洗剤少量を含ませて固く絞った柔らかい布で拭いてください。洗剤を使用した場合は洗剤をしっかりと拭き取ってください。
- ・乾拭きしてよく乾かしてください。

吸水フィルター（※本体内部）

- ・吸水フィルター乾燥機能で乾燥させてください。
- ・取り外せない部分になりますのでお手入れ/交換をご希望の場合は当社サポートセンターにご連絡ください。  
※消耗品交換の扱いで、有料になります。

通気口 / 背面フィルター

- ・すき間に溜まったホコリなどは、掃除機で吸い取ってください。

タンク / ポンプ

- ・タンク、本体内部、ポンプを柔らかい布で拭いてください。
- ・タンク用フィルターは水洗いしてください。

⚠ タンクの出し入れや結露水などで本体内部に水が垂れて溜まる場合がありますので、定期的に拭き取ってください。  
放置していると本体外部に水が流れる場合があります。

保管方法

- ・タンクや本体に付着している水を拭いて、よく乾かしてください。
- ・長期間使用しない場合は、何度か吸水フィルター乾燥機能を使用しながら丸一日程度風通しの良いところにおいた後、保管してください。
- ・湿気のない場所や風通しのよい場所で保管してください。
- ・本体は箱に入れるか、ホコリがかからないようにカバーをかけて立てた状態で保管してください。
- ・保冷剤はお子様の手の届かない場所、日の当たらない場所に保管してください。

《 こ ん な と き は 》

⚠ 警告 ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

修理を依頼される前に、以下の表を見てもう一度お調べいただきますようお願いいたします。  
もし異常が直らない場合は、サポートセンターへ修理を依頼してください。

| 症 状         | お調べいただく箇所                            | 解 決 方 法                                   |
|-------------|--------------------------------------|-------------------------------------------|
| 電源が入らない     | 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？          | 確実に接続してください。                              |
|             | 電源ボタンは押されていますか？                      | 電源ボタンを押し、電源を入れてください。                      |
| 風が涼しくならない   | タンクに水や保冷剤が入っていますか？                   | タンクに水や保冷剤を入れてください。                        |
|             | 気化熱によって温度を下げるため、気温・湿度によって冷え方に影響が出ます。 | 異常ではありません。                                |
| 冷風運転にならない   | 水量が不足していませんか？                        | タンクに水を入れてください。<br>MIN の位置に近い時は冷風運転になりません。 |
| 風が弱い        | フィルターにホコリが溜まっていませんか？                 | フィルターを掃除してください。                           |
| リモコンで動作しない  | 電池が消耗していませんか？                        | 新しい電池に交換してください。                           |
|             | 電池は正しい向きで挿入されていますか？                  | 電池の＋の向きを確認してください。                         |
|             | リモコンや本体が汚れていませんか？                    | 汚れを取り除いてください。                             |
| 風の音がうるさくなった | フィルターにホコリが溜まっていませんか？                 | フィルターを掃除してください。                           |
| 異音ができる      | 異物が混入していませんか？                        | サポートセンターへご連絡ください。                         |
|             | モーターに異常がある可能性があります。                  |                                           |
| 水音ができる      | 冷風運転時、タンク内の水を使用するため、水音がします。          | 異常ではありません。                                |

《 製 品 仕 様 》

|         |                                 |         |              |
|---------|---------------------------------|---------|--------------|
| 本体サイズ   | 約 W26.5×D21×H64cm               | 本 体 重 量 | 約3.4kg       |
| 電 源     | AC100V 50/60Hz                  | タンク容量   | 約5L          |
| 消 費 電 力 | 24W                             | 風 量     | 280m³/h (最大) |
| 本 体 材 質 | 前カバー: HIPS 後ろカバー: PP            | 運 転 音   | ≤55dB        |
| 付 属 品   | 保冷剤×4、リモコン、キャスター×4、取扱説明書（保証書在中） | コ ー ド 長 | 約1.6m        |

※本製品仕様・外観は、品質改善・向上のため、予告なく変更する場合がございます。  
※本体以外の付属品は消耗品です。部品交換・紛失の場合はサポートセンターまで、お問い合わせください。（有料）  
※数値は環境によって変化します。